

フィールドパートナー 自己紹介カード

「フィールドパートナー」とは フィールドワークパートナーの略称。

水俣・芦北地域のフィールドで、史実に基づいて解説し、来訪者とともに考察します。

社会課題を自由に考えることを妨げない案内を心がけています。 since2011

名 前/^{しいば}椎葉 あけみ 出 身/熊本県阿蘇郡

所 属/元教職員、ほのぼの椎葉農園

特技や趣味/手芸、花寄せ植え、鶏や猫と遊ぶ



なぜフィールドパートナーをされているのでしょうか？

社会とつながるため。若い人に時代をつなぐため。自分の子どもが生きる世界、社会が平和で安全であってほしいと思うからです。世の中の正しいことを知り考えていきたいからです。フィールドパートナーをすることで、たくさん学ばせてもらっています。感謝です。水俣病と水俣病問題とそれに関わる人たちとつながることで、私の人生は広がっています。新しい知識は、少しずつしか増えていきませんが、楽しい学びです。今まで楽しくたくさん学びました。場を与えていただきありがとうございます。

あなたにとって、水俣の魅力はなんですか？

いろいろな人が水俣には住んでいます。人を惹きつける魅力がある場所です。意思表示が堂々のできる場所です。そんな人たちとつながることができる魅力があります。

子どもたちや若者たちに何を伝えたいと思って案内していますか

- ・正しいことを知ろうと努力してほしい
- ・自分の考えを持てる人になってほしい
- ・弱者が切り捨てられ、強者中心の世の中に向かっている現状を知ってほしい
- ・平和な世の中を目指し、自分に何ができるか考えてほしい

若い人たちは、水俣から何を学んでほしいと思いますか

この世の中、がっかりすることがいっぱいだと感じているかもしれませんが、頑張っている大人たちもいます。「あなたも私たちと一緒に出来ることがたくさんある仲間ですよ！」というメッセージを受け止めてもらえるととても嬉しく思います。